

掲示板

歯科医師・衛生士によるプロフェッショナルケア前後

〈管理前の状態〉



〈プロフェッショナルケア後の状態〉



高齢や疾病による機能障害のある人のお口の中は、十分に清掃が出来ないために非常に不潔になっていることが多くあります。

それを放置すると『菌性病巣感染』というお口の中の細菌が原因で生じる心内膜炎や肝炎といった炎症や、誤嚥性肺炎を引き起こしたりします。

それを予防するために、患者さんご自身のブラッシング、介護者によるブラッシングに加え、定期的に歯科医師や歯科衛生士による『プロフェッショナルケア』を組み合わせることで管理することが行われ、高い効果を上げております。

訪問診療部

往診曜日：月曜日から土曜日
往診時間：午前9時から午後6時



<お問い合わせ・ご依頼は下記までご連絡ください。>

医療法人社団 芳志会 日野本町歯科医院

〒191-0011
東京都日野市日野本町3-14-18
谷井ビル2F (1階がセイジヨー薬局の建物)
TEL/FAX : 042-583-5237
中央本線日野駅 (1分)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
10:00~13:00	○	○	○	○	○	○	○	○
14:30~20:00	○	○	○	○	○	~18:00	~18:00	○

年中無休 (夏期・年末年始は除く)

http://www.hinohonmachi-dc.com/ E-mail : info@hinohonmachi-dc.com

お口の健康と快適な
生活のために。



新院長のごあいさつ

本年4月1日より院長に就任いたしました新美敬太です。
患者様の全身状態を含め、全人的な歯科医療が実践できるような歯科医師を目標にし研鑽をして参りました。
卒業後は、大学病院に所属し、主に有病者の歯科治療に5年間携わって参りました。
その後、大学院にて歯科麻酔学を専攻した後、民間病院の歯科院長をへて、現在に至っております。
歯科医療を通じて地域の皆様のお役に立ちたいと念願しております。
どうぞ、よろしくご依頼致します。

口腔ケアで抵抗力もアップ!



口腔ケアの効果は、お口の中を清潔にするだけではありません。

口腔ケアで……

ウイルスや細菌の体内侵入を防ぐ

口は体の入口ですが、ウイルスや細菌にとっても侵入口になります。口から入ろうとしたウイルスや細菌は、通常、唾液に含まれる抗菌物質によって弱くなります。けれども、口の中が汚れていると、唾液の分泌が悪くなり、防御機能がうまく動かなくなって、体内への侵入を許してしまいます。

老化とともに唾液の量は減少しますが、口腔ケアで口の中がきれいになれば、唾液がよく出ようになり、防御機能も復活します。

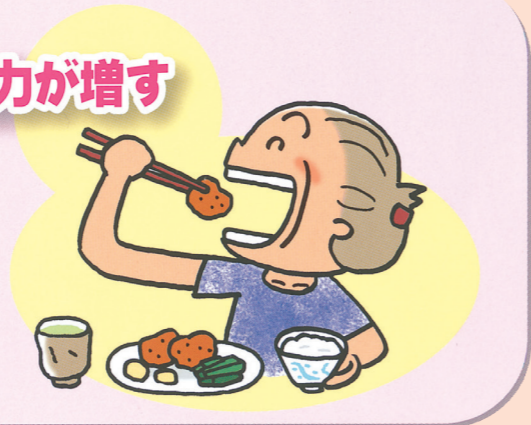


口腔ケアで……

しっかり食べれば、体力・免疫力が増す

ウイルスや細菌が体内に侵入してしまっても、免疫力がしっかりしていれば、病原体を退治してくれるので病気になることはありません。抵抗力は年齢とともにだんだん低下していきますが、栄養状態が悪いとさらに衰えていきます。

けれども、口腔ケアで口の健康を保ち、口からしっかり食事を食べられれば、栄養も十分にとれますし、体力もついて抵抗力がアップします。



お口の中をきれいにすることは、全身の健康を保つことにつながります。

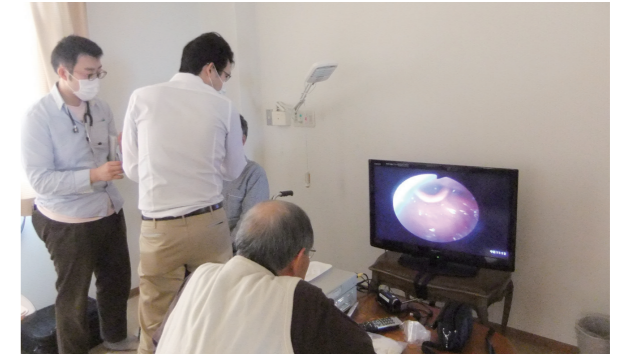


摂食嚥下

お年を取ると、食事に時間がかかったり飲み込む能力（嚥下）に障害を起すことがあります。放置すると窒息したり誤嚥性肺炎を起こして死に至る危険が高まってしまいます。

そこで、摂食機能検査といって、食べる能力を検査する方法があります。私共の医院では大学病院との連携によりこうした検査を実施しております。

そして、適切な食事形態の摂取方法についての指導や助言を行っております。



(ご家族立ち会いの中での摂食嚥下内視鏡検査)



(施設スタッフの皆さんも参加)



(検査結果後のミーティング)

新任^{ドクター}Dr紹介



～磯野員学先生～

口は、「生きる」の入口です、と言われます。

口腔ケアによって食べられなかった人が食べられるようになったという症例があります。少しでも口で食べ、体を動かすために歯を食いしばれるように歯とお口をケアすることが口腔ケアです。

食べる、しゃべるという行為はもちろん、その先にある穏やかに年を重ねるよろこび「ウェルエイジング」まで、口は支えているのです。歯の治療、入れ歯、口腔乾燥、物が飲み込めない、あるいは食べやすくするための工夫などお口についてご相談ください。

一緒にウェルエイジングを目指しましょう。

プロフィール

大阪で30年間の開業を経て、神奈川県で5年間訪問歯科治療もしています。歯科治療一筋35年です。